

# あかしん

わが町、わが店、この道一筋。出逢いとコミュニケーション あかい新聞店ホームページ <http://www.akai-shinbunten.net> <発行所>あかい新聞店 武豊店/知多郡武豊町字金下37番地 ☎<0569>72-0356 常滑店/常滑市市場町4丁目167番地 ☎<0569>35-2861

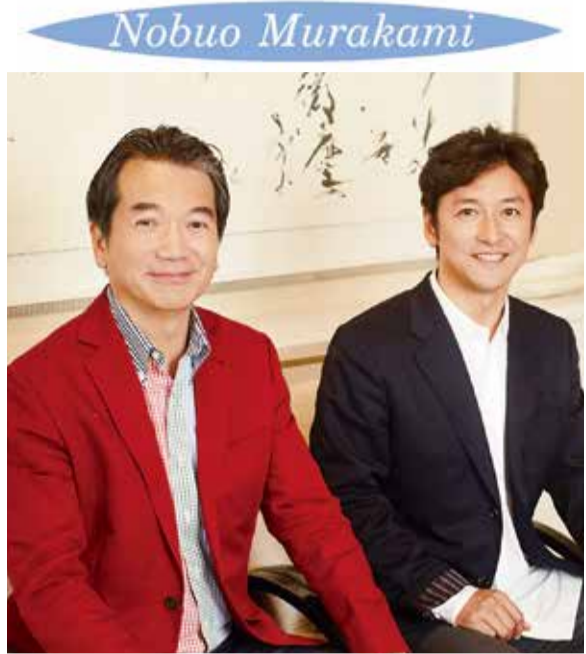
クロスメディアを総合力でプロデュースする

**PTC GROUP**

**半田中央印刷株式会社**

〒475-0032 愛知県半田市潮干町1番地の21  
TEL 0569-29-2525 (代) FAX 0569-29-4500  
<http://www.handa-cp.co.jp>

## 元気でてくる“ことばたち” (191)



撮影・鶴崎燃

### 村上信夫

とです。やめてからは、舞台上上がりたくても上がれないフラストレーションがあります。一方、劇団では新しい挑戦をするのは不可能に近かったんです。が、やめたら可能にな

て、ささやくような情感のある歌声に衝撃を受けた。彼の人生をたどる旅にパリまで出かけた。広い劇場でミュージカルをやるときは、大きな声で歌わなければならぬ。とはいえ、過剰なことをしているのではと思っていた。アンリの歌はすべてを削ぎ落したものに感じられて、究極

アナウンサーの世界でも、力を入れて朗読するより、力を抜いて静かに読んだほうが聞き手の想像力をかきたててしつかり伝わることもある。力で無理やり聞かせるのではなく、聞く人が気持ちよくなる声やトーン、間合いで伝わり方が違ってくる。「伝える」と「伝える」は違う。言葉に対する想いがなければ伝わらないのは歌の世界と同じだ。

**■村上信夫プロフィール**

2001年から11年に渡り、『ラジオピタミン』や『鎌田實いのちの対話』など、NHKラジオの「声」として活躍。現在は、全国を回り「嬉しい言葉の種まき」(毎週日曜10:00~)、月刊『清流』連載対談〜ときめきトークなどで、新たな境地を開いている。大阪で『ことば磨き塾』主宰。1953年、京都生まれ。元NHKエグゼクティブアナウンサー。これまで、『おはよう日本』『ニュース7』『育児カレンダー』などを担当。著書に『嬉しいことばの種まき』『ことばのビタミン』(近代文藝社)『ラジオが好き!』(海竜社)など。趣味、将棋(二段)。  
<http://murakaminobuo.com>

### 変化する自分が楽しみ

#### 俳優 石丸幹二さん

劇団四季『オペラ座の怪人』でデビューして以来、「ミュージカルの貴公子」と呼ばれ続けてきた石丸幹二さん。四季時代の近寄り難さが消えた。最近は大ヒットドラマ『半沢直樹』や『ルーズヴェルト・ゲーム』などで、いままでになく役を演じ俳優としての幅も広がっている。

#### 「四季」を辞めての変化

石丸さんが劇団四季を退団したのは、2007(平成十九)年の十二月。男の厄年四二歳のときだった。高い塀を飛び越えるといった、今まで難なくこなしていたことが、突然、出来なくなつた。自分では若いつもりで過信していたが、ここは一度活動をストップしなければと思いつつた。これを境に、戸惑いながらも新たな道に歩み出すことになる。

「四季にいた頃は決まったレシピ通りに料理を作る感じでしたが、退団後は自分で考えた創作料理を作らなくてはならない。その違いに気づいたとき、自分の中の発想する力が乏しくなつていて、がく然としたものです(笑)」

「劇団時代よかつたのは、年中舞台があつたので自分の演技を磨けたこと

りました」

逆にいうと、体の変化が新しい世界へと後押ししてくれたともいえる。自分はこれからどう進んだらいいのかと考へていたところに、体の変化が現われたのだ。

だが、活動を再開するまで、一年半休養した。不思議なことによめたとたん肉体的な故障が一気に噴き出してきて、本当に歩けなくなつた。一年くらいはほとんどケアの時間に費した。まずは二〇分程度の散歩から始めた。ただ、自然と触れ合いながら日常的な人の営みを見られたのは、大きな収穫だった。劇場の開演時間と重なり、日の入りすら見たことがなかった。夕陽の美しさに見とれた。

#### パリでの変化

フランスの歌手、アンリ・サルヴァドールが八三歳で出したCDを聴い



俳画/イネ・セイミ

の歌い方はこれだと先の目標が定まつた気がした。高らかに歌わなくても、人の心に伝わる歌い方があると気づいた。人は、変化する。変化の手ごたえを感じたとき、この上なく嬉しいものだ。偶然手にしたシャンソン歌手、アンリ・サルヴァドールのCDを聞き、情感が滲み出るささやくような歌声に、自分が求めていた声だと直感したときの石丸さんの喜びがよくわかる。それは偶然でなく必然だったのだから。

#### 3年ごとの変化

1965(昭和40)年、愛媛県生まれ。幼いころから、いろんな音楽に親しんできた。小学校では鼓笛隊、中学では吹奏楽部にいた。高校でチェロ、東京音楽大学ではサクソスを専攻していた。入り直した東京藝術大学では、演奏ではなく音楽科に進んだ。変化を求め続けるタイプのような。自分のやりたいことが三年ごとに変わったと笑う。ただ、今までやってきたことはすべて無駄にはなっていない。ひとつひとつが、表現者・石丸幹二の武器になつている。コンサートで吹くサクソも評判だ。

劇団をやめてからは、かつての貴公子役とはまったく違う役柄が増えた。貴公子はやりつくした感がある。四〇代の男は四〇代の男に似つかわしい役があり、今しかできない役があると思つている。敵役を演じる時は、人間臭さや人の弱さを、どのくらい出せるかというところに重きを置いていた。演技してないような演技をするのが理想だ。例えばセリフのないシーンでも、その場にいる自分の背景をシ

ミュレーションして演技に臨む。見えないところの設定作りを「ゼロ幕を作る」と言うそうだ。

石丸さんの好きな役者は、高倉健さんと吉永小百合さん。二人には品を感じない。どんな役をやっても下品にならない。僕も品のある役どころをやりたいと思つているので、お二人のような役者を目指したい。「悪役敵役でも、下品にならないように演じたい。それぞれの役には役目である「任」があつて、「任」に合った人が役に入るとものすごい輝きが出るんです。僕もいろいろな役を経験して、自分の任に合った役に落ち着くでしょうね」

来年のNHK大河ドラマ、『花燃ゆ』の出演も決まつている。長州藩の老家老周布政之助役で出演する。また中間管理職の役だ。周布には酒乱の癖があつたようで、酒癖をうまく利用すれば、いろんな演じ分けが出来そうに楽しみにしています。どんな「任」の役になるのか、こちらこそ楽しみだ。

嬉しいことばの種まき

好評発売中



イネ・セイミプロフィール

フルート奏者として活躍中。俳画家。絵画を幼少より日展画家の(故)川村行雄氏に師事。俳画を華道彩生会家元(故)村松一平氏に師事。俳画の描法をもとに、少女、猫等を独自のやさしいタッチで描いている。個展多数。

#### 俳画教室開講中

常滑屋  
とき 俳画教室月二回 午後一時〜三時  
会費 一回 二、二五〇円(三ヶ月分前納制)  
問合せ ☎〇五六九(三三)〇四七〇

#### インディアンフルート教室開講中

誰でも簡単に音が出せる楽器です。あなたも今日からインディアンフルートを楽しみましょう。  
講師 イネ・セイミ  
(日本インディアンフルートサークル協会ディレクター)  
レッスン 30分3,500円 会場 半田市柳ヶ丘  
申込み 0569-89-7127  
お問合せ seimi@oasis.ocn.ne.jp

#### 入会受付中!!

# 籠城について (11) 杉本武之

### 第3章 私の下宿籠城(三)

#### (6)『無用者の系譜』

「下宿に籠城中の私は、ある日、寺町通を散歩していた。寺町通に『三月書房』という本屋に立ち寄りました。そして、そこで唐木順三の『無用者の系譜』に巡り合いました。」

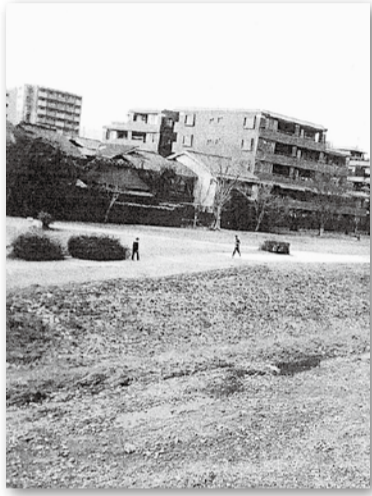
この本の中で、著者の唐木は、『伊勢物語』の在原業平、捨聖の一遍上人、江戸初期の連歌作者の西山宗因、俳聖・松尾芭蕉の弟子の内藤丈草、江戸中期の南画家・池大雅、江戸後期の禅僧・良寛、近代の小説家・永井荷風などを取り扱っています。

唐木は「あとがき」で次のように書きました。「日本には昔から今にいたるまで、なぜ、かくも無用者が多いのか。質においけて高い者が、なぜ、意識して無用者となったのか。日

#### (7)私の「怠け者論」

それから数年後、私の考えの一部を、テレビで発表する機会に恵まれました。名古屋テレビ(今のメーテレ)のディレクターをしていた友人が、全国的に人気のあった「11PM」(イェン・ピー・エム)に出演して欲しいと頼まれました。

「怠け者大集合」とかいう題名で、怠け者を多角的に追求する番組でした。登場するのは、動物のナマケモノの剥製、新進気鋭のSF作家・筒井康隆、異色の小説家・田中小実昌、シナ



丸太町橋から見た下宿周辺

「怠け者」というテーマで、怠け者を多角的に追求する番組でした。登場するのは、動物のナマケモノの剥製、新進気鋭のSF作家・筒井康隆、異色の小説家・田中小実昌、シナ

リオ作家・石堂淑朗など、司会者は、直木賞作家の藤孝子。私の役目は、「怠け者」の種類と意義などを説明することでした。番組の中で、私は、だ

必要以上に働かない。単純素朴を旨として、虚飾を排除する。効率主義を排し、成果を求めない。自分には有用だが、社会的には無用な知識や技能を修得する。自分に対しては厳しいが、他者には優しい。動いてはいけない時には、何もしていないでじっとしている。物くさ太郎のように、横になつて何日間も待つ。そして、怠惰こそ、人間に残された人間回復の最良の方策であると信じている。

必要以上に働かない。単純素朴を旨として、虚飾を排除する。効率主義を排し、成果を求めない。自分には有用だが、社会的には無用な知識や技能を修得する。自分に対しては厳しいが、他者には優しい。動いてはいけない時には、何もしていないでじっとしている。物くさ太郎のように、横になつて何日間も待つ。そして、怠惰こそ、人間に残された人間回復の最良の方策であると信じている。

必要以上に働かない。単純素朴を旨として、虚飾を排除する。効率主義を排し、成果を求めない。自分には有用だが、社会的には無用な知識や技能を修得する。自分に対しては厳しいが、他者には優しい。動いてはいけない時には、何もしていないでじっとしている。物くさ太郎のように、横になつて何日間も待つ。そして、怠惰こそ、人間に残された人間回復の最良の方策であると信じている。

という短い序奏を経て、熊本城籠城という主題が始まり、続いてモンテーニュの籠城という変奏があり、最後に私の下宿引き籠もりという奇妙な変奏に至った。『籠城』の曲は終わりです。

少し付け足します。

他方、ごく少数ながら、自分ないしエゴという名の殻にあてて引きこもろうとする若者たちがいる。彼らのそうした行為がボジティブに名づけるなら、『籠城』という言葉は何よりもさわい。彼らは、自分の弱さを自覚し、ひたすら自分を責めたいのみで、そこに喜びさえ見出し、そこに喜びを求め、彼らにできることと言えば、まばゆい光に溢れる外界に向かって、悪意ある唾を吐きかけることだけだ。(中略)

さて、ここに、『地下室』と呼ばれる一人の男がいて、まさに矛盾だらけといつてよい人物であり、自分の矛盾に傷つき、その傷を舌先でなめまわしながら、なおかつ『美しく崇高なもの』に憧れ、外界との、涙ながらの和解を願いつけている。その彼が住み

必要以上に働かない。単純素朴を旨として、虚飾を排除する。効率主義を排し、成果を求めない。自分には有用だが、社会的には無用な知識や技能を修得する。自分に対しては厳しいが、他者には優しい。動いてはいけない時には、何もしていないでじっとしている。物くさ太郎のように、横になつて何日間も待つ。そして、怠惰こそ、人間に残された人間回復の最良の方策であると信じている。

必要以上に働かない。単純素朴を旨として、虚飾を排除する。効率主義を排し、成果を求めない。自分には有用だが、社会的には無用な知識や技能を修得する。自分に対しては厳しいが、他者には優しい。動いてはいけない時には、何もしていないでじっとしている。物くさ太郎のように、横になつて何日間も待つ。そして、怠惰こそ、人間に残された人間回復の最良の方策であると信じている。

必要以上に働かない。単純素朴を旨として、虚飾を排除する。効率主義を排し、成果を求めない。自分には有用だが、社会的には無用な知識や技能を修得する。自分に対しては厳しいが、他者には優しい。動いてはいけない時には、何もしていないでじっとしている。物くさ太郎のように、横になつて何日間も待つ。そして、怠惰こそ、人間に残された人間回復の最良の方策であると信じている。

ついでに『地下室』とは言い換えるなら、青春時代を生きるだけで一度はめぐりぬけてはならない「戦場」——そして彼自身、たとえどれほど意識の病いに苦しめられ、恥辱にまみれ、道化の役割を強いられたとしても、ほかのどんな下宿を見つけて、学校へ正式に行くには金もかかるし、また時間もむだになるというので、そこに籠城して本を買って、時々教師のところに通つたことと申します。…何もかも切りつめて本を買っては勉強したものだそうです。…自分でも生涯のうちで一番勉強したのはこの時だ、と述懐しておりましたくらいです」

「杉本武之プロフィール」  
1939年、豊南市に生まれる。京都大学文学部卒業。翻訳業を経て、小学校教師になるために愛知県立常滑高等学校に入学。25年間、西尾市の小中学校に勤務。定年退職後、名古屋大学教育学部の大学院で学び、趣味は読書と競馬。

ついでに『地下室』とは言い換えるなら、青春時代を生きるだけで一度はめぐりぬけてはならない「戦場」——そして彼自身、たとえどれほど意識の病いに苦しめられ、恥辱にまみれ、道化の役割を強いられたとしても、ほかのどんな下宿を見つけて、学校へ正式に行くには金もかかるし、また時間もむだになるというので、そこに籠城して本を買って、時々教師のところに通つたことと申します。…何もかも切りつめて本を買っては勉強したものだそうです。…自分でも生涯のうちで一番勉強したのはこの時だ、と述懐しておりましたくらいです」

「杉本武之プロフィール」  
1939年、豊南市に生まれる。京都大学文学部卒業。翻訳業を経て、小学校教師になるために愛知県立常滑高等学校に入学。25年間、西尾市の小中学校に勤務。定年退職後、名古屋大学教育学部の大学院で学び、趣味は読書と競馬。

ついでに『地下室』とは言い換えるなら、青春時代を生きるだけで一度はめぐりぬけてはならない「戦場」——そして彼自身、たとえどれほど意識の病いに苦しめられ、恥辱にまみれ、道化の役割を強いられたとしても、ほかのどんな下宿を見つけて、学校へ正式に行くには金もかかるし、また時間もむだになるというので、そこに籠城して本を買って、時々教師のところに通つたことと申します。…何もかも切りつめて本を買っては勉強したものだそうです。…自分でも生涯のうちで一番勉強したのはこの時だ、と述懐しておりましたくらいです」

「杉本武之プロフィール」  
1939年、豊南市に生まれる。京都大学文学部卒業。翻訳業を経て、小学校教師になるために愛知県立常滑高等学校に入学。25年間、西尾市の小中学校に勤務。定年退職後、名古屋大学教育学部の大学院で学び、趣味は読書と競馬。

この指とまれ (222) 氏原朝信  
昭和51年度 三年三組の学級通信「なかよし」

山行でのお話を209号で書いています。私はお盆を田舎で過ごし、8月中旬以降に南アルプスの北岳(3,192.4m)をめぐりました。この頃になると山の天候は不安定になり、雷雨になったり、台風が来たりします。その山のお話は、雨天の時のお話でした。その概略は

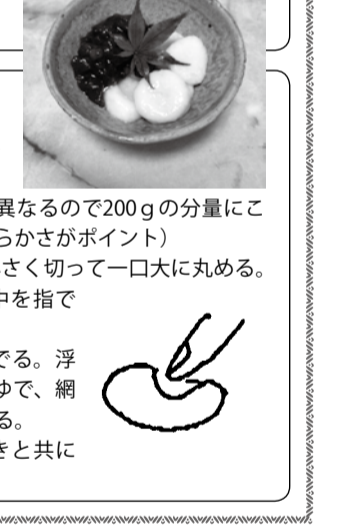
「山の雨は、下から降るから傘をさすときには下に向けてさす。おしっこも上に 向かって…」

という常識はそれのお話でした。これは、山の天気が多たらず珍事体験でした。次は、恐怖体験の土産話「雷の話」です。

お日さまがじりじりと照りつけていても、真つ青

な空に遠くの山の上からエノキダケのような雲がもくもくと湧き出してくるようになる。遠くで下の方からゴゴゴと雷が鳴りはじめると、そりゃ恐いんだ。なぜって？山の天気は変わりやすく、稲光が頂上をなめるようにして這いだすんだ……。そうなると、私たちはどうするかって

アルプスを直撃。山頂付近にある「北岳背の小屋」に二晩も泊まることになりました。風雨が少しおさまった頃、北岳の山頂をめざした時に会った雷鳥の家族(5羽)の写真です。時には、こんな光景も出わすのです。これも土産の一つに



写真(雷鳥)

アルプスを直撃。山頂付近にある「北岳背の小屋」に二晩も泊まることになりました。風雨が少しおさまった頃、北岳の山頂をめざした時に会った雷鳥の家族(5羽)の写真です。時には、こんな光景も出わすのです。これも土産の一つに

常滑市ゆかりの重要文化財 仏涅槃図と古文書を展示 問合せ 5290

常滑市立図書館

常滑市立図書館

常滑市立図書館

### 料理研究家 長澤晶子のSPEED★COOKING!

## ヘルシー月見だんご

2014年の中秋の名月は9月8日になります。お豆腐を使って、お手軽に作りましょう!

#### 材料

白玉粉……200g  
(4人分) 豆腐(絹)……200g  
ゆであずき…400g

#### 作り方

- ①ボールに白玉粉を入れ、少しずつ豆腐を入れ耳たぶくらいの柔らかさにする。(メーカにより豆腐の水分が異なるので200gの分量にこだわらず耳たぶくらいのやわらかさがポイント)
- ②①を丸めて細長く伸ばして小さく切って一口大に丸める。そして丸くしたものの真ん中を指でくぼませる。
- ③鍋に水を沸とうさせ②をゆでる。浮き上がってから1～1分30秒ゆで、網じゃくしですくい氷水につける。
- ④③が冷えたら器にゆであずきと共に盛る。

### 常滑市立図書館

常滑市立図書館

常滑市立図書館

常滑市立図書館

常滑市ゆかりの重要文化財 仏涅槃図と古文書を展示 問合せ 5290

常滑市立図書館

常滑市立図書館

常滑市立図書館

誠意をこめて安心のお手伝い  
年中無休・24時間体制

## (有)大阪屋葬祭

常滑ホール 鬼崎ホール 阿久比ホール

TEL<0569>35-4949(代表)  
FAX 35-4911

知多の新鮮たまご 発酵ケイフン

(有)知多エッグ

知多郡武豊二ツ峯380  
TEL0569-73-6341

新シリーズ ヒューマンライフ

# 『新・現代家庭考』 就職

## —自分ドラマつくろう— (41) 岡田 清治

### 姪の就職2

そう言えば東日本大震災で東電の福島原発がメルトダウンした時に原発論争がわき起こった。真三はワシントンDCにいるガイジンと毎日のようにスカイプで情報や意見交換をしていた。アメリカでも大きな論争になっていた。ガイジンと話したのであった。

それをもとに真三は思うところがあつて新聞に投稿した。その記事が裕美の目に止まったらしいが、彼女の夫健太郎が新聞記者をしていたので新聞の重要性を強調していたように思う。『渚にて』は読んでいなかったが、これは小説である。第三次世界大戦で核爆弾による放射能汚染で北半球が滅亡、その後どうなるかを描いたものである。投稿記事は真三が自分なりにガイジンとの意見交換の中で、まとめようと考え、投稿した内容がタイミングが合ったのか掲載された。

### —無職・善 真三の投稿記事

アメリカの友人から「今、福島原発に再び強い地震があつたらどうなる？」とメールが来た。アメリカで、そのことがいま議論を呼んでいるようだ。日本では、原発の再稼働を巡って大騒ぎしていると伝えると、「中長期的には脱原発を目指し、当面の課題は稼働しないと産業経済が立ち行かないだろう」と言う。

彼は「福島が今、何をやるかとしていられるのかまったく見えない」と、アメリカ社会から見ると福島原発の問題点も指摘した。「福島は決まっているが、格納容器からの冷却水漏れの原因は決まっていないようだ」と伝えると、「それこそ世界から技術者を集めて、きちんとした対策を立て公表したら世界中が安心するよ」と提案した。

日本では原発の再稼働を巡って、安全性が保証されていないことばかりが議論の中心になっているが、私には電力不足になった場合の状態を、あまりにもバーチャルリアリティー（仮想現実）でしか見えていないように思えてならない。「脱原発」によって、電力エネルギーがどのように不足し、どのように影響が出るのか、起こりうる現実問題はどうかにかにしっかりと目を向けて共通認識を深めていかなければ、そのつけはいずれ国民のしかかってくることになると思う。

真三は毎朝、起床と同時に、パソコンを起動する。その年のスケジュール表を月ごとにフォーマットの形で作成している。そのファイルを開き、毎日の予定や睡眠時間、便の有無などの健康データを書き込み、その日の行動計画を確認する。今後しなければならぬ案件、会合などの予定も書き込む。自分で管理する難しさを感じる。人と会う約束はメールで何回も確認することもある。場合によってはメール文をそのままコピーして予定表に張り付けることもある。入力ミスを防ぐためである。

この表を毎年、作成、保存しておく、写真画像で場所を思い出せない場合、年月日を見て見直すことにより確認できる。次に届いているメールを確認して必要な返信を送る。相手は送ったメールが開いたかどうか知りたいと思う。もちろん送られてきたメールに開いたという信号を自動的に伝える設定をしているときもあるが、真三は必ず短文でも返信することになっている。

先の手紙に長文の手紙に対して返事をメールで送った。おはよう。手紙、夫婦で拝読。



写真：清治（著者撮影）

舞さんの勉強とクラブ活動の両立はいつの時代も難しい問題ですね。舞さんが思い悩むのは自然なことです。多くの同年代の人たちも悩んでいます。悩むことはチャレンジ精神があるからできるのだと思います。チャレンジ精神がなければ悩んだりしません。だから大いに悩み、そして道を切り拓いていく勇氣こそが大事だと思います。

吹奏楽部で続けることは音楽が好きだということ、友達がいること、金銭を稼ぐほど実力があるからだと思います。もしクラブ活動をやめて受験勉強一本にした場合、後悔しないのであればやめたいでしょうけど、恐らく悩んでいるということは、後悔するかもしれないという思いがあるからでしょう。

受験勉強一本にして成績が上がれば納得するでしょうが、ひよっとしたらクラブ活動を理由に成績が下がっている思いがあるとしたら残念です。そういう大学を目指しておられるのかわからないので、無責任なことを書いておられるのを心配しています。人生は長いですから、音楽はきつと力になってくれると思います。クラブをやめるかどうかは、舞さんの考えで決める以外にないと思います。

人生は悩みの連続です。われわれはいつでも相談には応じますので遠慮なく聞いてください。

裕美さんはお忙しいのによく新聞を読み、時代の認識を深めておられることに敬意を表します。それではまた。雑駁なことしか言えず申し訳ない。それではまた。真三拜

また裕美から手紙が届いた。あつという間に時間が過ぎ、早くも十一月、冬の気配も少しずつ感じられるようになってきました。いかがお過ごしですか。早々にメールで温かい言葉の数々をいただきながら、連絡もせず大変失礼しました。メールをいただいた後すぐに、舞に見せ彼女の携帯電話にも転送していますので、伝わっていると思います。毎日、クラブで忙しい日々を送っています。あれだけ「やめる、やめたい」と言っていたのですが、今も部活をずっと続けています。今もなお「やめるかも」という気持ちもあるようですが、十月半ば過ぎくらいに「ここまで来たならやめられない」とも、言っていました。私はクラブを続けたいと思っています。やはり一人娘ですし、兄弟姉妹がいない分、大事に育て過ぎて、わがままというか、狭い世界に閉じこもってはいけないと思います。

クラブでいろんな人間関係を学び、時には自信をなくし、時には自信をつけ、リーダーシップ、積極性、いろんなことを学んで生きる力をつけてほしいと思います。ただ反面、楽器も重いせいとか、毎日ぐったりして帰ってきます。また選択教科で何を思ったのか、苦手な数学Ⅱというのをとったようで、それがずいぶん足を引っ張っているようです。他のお友達も数学が苦手な子は英語をとっているようですが、自分で数学をとってきたので、アドバイスのしようもありませんでした。

ともあれ、とにかく数学！という気持ちでがんばっているのですが、何しろ苦手なので、勉強（宿題だけ）もものすごく時間がかかっています。あきらめずがんばれ！としか言いようがありません。

私自身は早々と数学で点数を取ることをあきらめたので、わが子ながらそれは「えらい」と思います。少しでも数学に苦手意識が減ればいいなと思います。クラブもバートリーダーとして少し自覚が出てきたかなと思います。アンサンブルコンテストで高校代表にはなれませんでした。

これは私もよくわからないのですが、金管とか打楽器とかで少人数のグループをつくり演奏します。低音のチューバはわりと出る確率が高いのですが、県大会には一年の女の子が出るそうです。十一月も学力テストに始まってふれあいコンサート（地域の人を高校にお招きして聴いていただく）、下旬からは二期期末テストの準備に入ります。あつという間に十二月になります。三月の修学旅行、オーストラリア演奏旅行もすぐきてしまいうそうです。

舞は思春期という時期でもあるでしょうが、不安定なところ、反抗するところ、やさしいところ、意地を張っているところ、反論するところ、素直なところいろいろ入り混じっています。大変複雑でやりづらいです。難しい年ごろというのでしょうか、舞も手紙を書くように言っているのですが、とにかく目の前の問題が多すぎてとても失礼しているようです。また連絡します。季節柄、くれぐれもお体を大切になさってくださいね。

母親も一人で子育て大変だと真三は裕美の手紙を読みながらつくづく思うのだった。もし舞が吹奏楽の部活をやめて受験勉強に没頭したらどうなるのか。多少、成績は上がるだろうが、むしろ後悔するのではないか。交友関係も限定され、人間関係も淡白なことにならないだろうか。舞が苦手な数学を選んだことで、自ら重荷を背負ったとあつたが、女性に概して論理的思考が希薄だと言われるので、いいのではないかと真三は思った。

真三の父親は数学がまったくできなかった。入試に数学のない国立大学はないかと探したら外国語大学（当時は専門学校）に行き着いたと聞いた。その父親は三人の息子たちには数学が好きになるようにと、中学生のころから数学の家庭教師をつけた。その甲斐？あつてか三人とも理系コースに進んだ。

真三は歴史に弱いというか、年代などの暗記力に頼る歴史や社会は好きになれず、自ずとコースが限定された苦い経験があつた。「君はなぜ、歴史に強いのか？」高校時代の友人にたずねたことがあつた。「なあに、歴史のマンガばかり読んで興味を覚えたからだよ」

当時はマンガ本はよくないという固定観念があつたため、ほとんど買わずに与えてもらえなかった。真三は息子が成長するにもない「歴史マンガ」を買って与えた。そうすると、むさぼるように読んだ。とくに戦国時代や、中国の三国志は擦り切れるほどだった。そのうち、歴史小説に興味を持ち、司馬遼太郎の本を次からつぎにせがんだ。それと逆流するように数学には興味を持たなかった。

学問の好き嫌いは子どもの頃の人や本との出会い、あるいは誘導の仕方によって変わるといふことを実感した。



### プロフィール

著者：岡田清治 おかだせいじ

一九四二年生まれ ジャーナリスト  
（編集プロダクションNEXT108代表）  
著書に『高野山開創千二百年 いっぱいさん行状記』『心の遺言』『あなた社員』の全能力を引き出せませう！『リヨンで見た虹』など多数

※この物語に対する読者の方々のコメント、体験談を左記のFAXかメールでお寄せください。今回は「就職」「日本のゆくえ」「結婚」「夫婦」「インドラ」「愛知県」についてです。物語が進行する中で織り込むことを試み、一緒に考えます。FAX：0569-34-7971  
メール：takamitsu@akai-shinbun.net

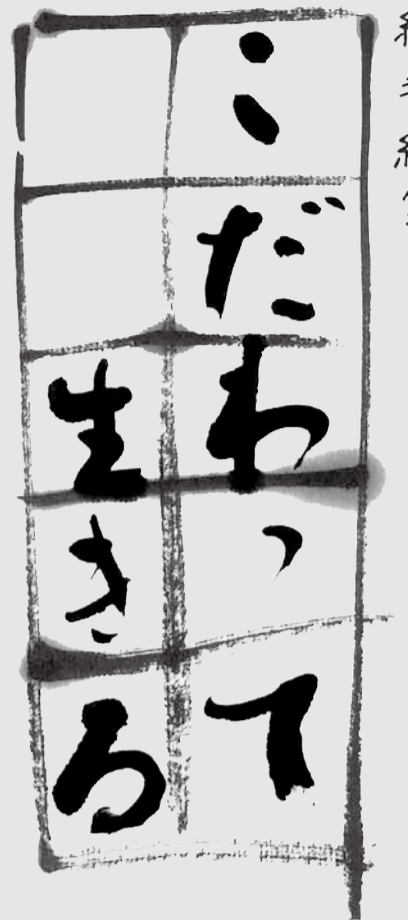
吾輩は猫である



宮城県の秋刀魚

前略  
宮城県のお客様から  
秋刀魚と頂き、絵手紙を  
もって返礼としました。  
全々しくリアルで私自身  
気に入りました。  
秋刀魚は大好きです。  
夏目漱石に叱られるかも  
しませんが、添書きに  
吾輩は猫であると  
書きました。  
草々

絵手紙集



絵文 樫山善久

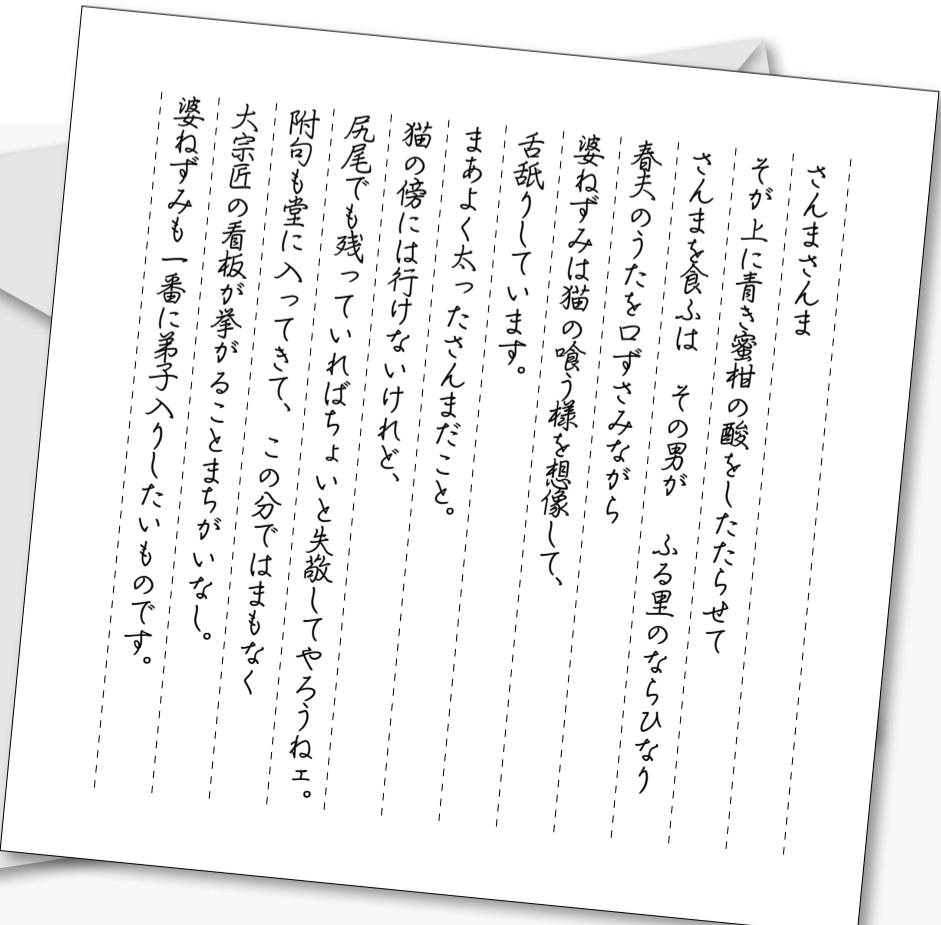
返文 小林玲子

樫山善久

昭和十一年碧南市で生まれる。  
丸栄陶業株式会社代表取締役。  
碧南商工会議所会頭。  
愛知県陶器瓦工業組合理事長。  
全国陶器瓦工業組合連合会理事長などを歴任。  
平成十三年藍綬褒章受賞。  
平成二十二年旭日小授章受賞。  
丸栄陶業株式会社取締役会長 現在に至る。  
京都造形芸術大学・通信教育部芸術学部美術科  
洋画コース四年次在学中。

小林玲子

碧南市に育つ。  
西尾市在住  
共著「西尾の民話」  
童話「サケの子ピッチ」  
随筆「海辺のそよ風」  
(中経コミック「閑人帳」より)  
ミュージカル脚本  
「みぐりちゃんのおうち」ほか



さんまさんま  
そが上に青き蜜柑の酸をしたたらせて  
さんまを食ふは その男が ふる里のならひなり  
春夫のうたをロザさみながら  
婆ねずみは猫の喰う様を想像して、  
舌舐りしています。  
まあよく太ったさんままだこと。  
猫の傍には行けないけれど、  
尻尾でも残ってればちよいと失敬してやろうねエ。  
附向も堂に入ってきて、この分ではまもなく  
大宗匠の看板が拳がることまちがいない。  
婆ねずみも一番に弟子入りしたいものです。



わが家のニューフェイス



道塚心遥 (3才4ヶ月) 武豊町壱町田

写真・文	た	い	し	人	ン	と	ピ	お									
	い	に	た	で	コ	が	ア	姉									
	な	も	。こ	た	に	大	ノ	ち									
		と	れ	さ	る	好	を	や									
		高	か	ん	こ	き	ひ	ん									
		く	ら	こ	と	で	い	の									
		こ	げ	お	が	そ	た	ま									
道		げ	お	る	好	の	り	ね									
塚		る	姉	よ	き	中	公	こ									
ひ		う	ち	う	で	で	園	で									
ろ		う	や	に	、	で	で	歌									
み		に	ん	な	最	近	遊	っ									
		な	み	り	一	ラ	ぶ	た									
		り	た	ま	一	ラ	こ	り									



姉	私	か	こ
ち	に	こ	ん
や	は	は	に
が	7	る	ち
い	歳	3	は
ま	年	歳	み
す	上	で	ち
。	の	す	づ
。	お	す	。

愛と My Family



坂田楓采 (1才11ヶ月) 眺基 (7才) 常滑市井戸町田

写真・文	マ		言	い		こ	所	お									
	マ		う	い		こ	を	菓									
	を		事	ち		で	ぼ	子									
	と		な	ゃ		く	く	だ									
	り		ん	ん		る	は	よ									
	あ		で	。		ま	知	。									
	う		の	も		い	？	お									
	う		事	き		く	泣	菓									
	イ		も	い		ら	き	子									
坂	バ		大	て		い	叫	が									
田	ル		好	く		好	ぶ	。									
	な		き	れ		は	き	だ									
	ん		だ	る		ぼ	な	だ									
真	だ		り	よ		の	。	。									
希	。		。	。		は		。									



誠意と真心で…あんしんのかげはし

葬儀のすべてをお引き受け致します

24時間体制完備

**CSK葬祭**  
0120-33-5909

常滑市 あいち知多農協・冠婚葬祭友の会指定特約店

TEL.0569-44-2234 (直通)  
常滑市青海町1丁目1番地〈国道155号線沿い〉  
100台駐車可能の大駐車場完備



常滑 瑞雲殿 [本社]  
TEL.0569-35-2785 (代表)  
常滑市北条1丁目34番地  
200台駐車可能の大駐車場完備



事務所・店舗の清掃おまかせください!  
年中無休・見積無料

スタッフ募集中

MS Towards a Cleaner Life...  
有限会社 **明光**

常滑市新開町2丁目-40  
TEL(0569)34-6565 FAX(0569)34-2264 (有)明光 清掃 検索

イシハラフードは お客様と共に  
「安心」「安全」「おいしさ」を食品を通して考えています。

**ISHIHARA**  
Quality Foods

確かな味、信頼の品質、地元商品の育成。  
わたしたちには「こだわりの商品」がたくさんあります。

さわやかライフを応援します。  
**ドラッグつるみ屋**

タルミ店 常滑市樽水町1-141-2 TEL(0569)35-6628  
willセラ店 常滑市鯉江本町5-168-2 TEL(0569)34-8815  
鬼崎店 常滑市新田町5-81 TEL(0569)43-7778

中日ドラゴンズ公式ファンクラブ  
**2015年会員募集中** 申し込み期間 9/1日~11/20日

特典てんこ盛り!  
選んでゲット! 全員に進呈特典グッズ ※3つの中からどれか1つ  
折りたたみチェア  
観戦ペアチケット  
メッセンジャーバッグ バスタオル

①希望日選択「ナゴヤドームパノラマ席」  
②「横浜スタジアム中日戦 内野指定席C」  
※①か②のどちらか1つ  
※横浜スタジアムは希望日の選択ができません

お申し込み先 あかい新聞店 武豊店 ☎0569-72-0356 常滑店 ☎0569-35-2861